



未来の先生展
2017

モンテッソーリ教育が切り開く 子供の未来

開催日時 2017年 8月 27日(日) 10:00-11:30

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館2F 204教室

司会者 レスリー安紀子 (株式会社につけんバンビーノ)

内容

幼少期に何の成長を必要とするか？自己形成とは外部的なものを内部に摂取し、それをどうやって成長することですが、与えられた社会では自ら「選択」をし「チャレンジする精神」を必要としない社会になりつつあります。モンテッソーリメソッドはイタールとセガンを学ぶことで始まり、教育学（先生と子供の新しい役割）、教授法（整えられた環境、化学的な教具）も完全に覆した教育方法です。この教育方は、大人が作る子供の環境の作り方や、子供への接し方なども共に学べ成長できるようになっている。

ここに注目！

100年以上の歴史もつモンテッソーリ教育は今もなお支持され続け、「自立心」「集中力」「安定心」を持ち自己肯定感が高い子どもに育つ必要なモンテッソーリメソッドとは？発達段階、敏感期などを聞きながら真のモンテッソーリ教育について考えて見ましょう！

モンテッソーリ教育とは

今や世界約30カ国にAMI国際モンテッソーリトレーナーセンターが開催されており、講師になるための勉強やたくさんのモンテッソーリスクールが開校されています。モンテッソーリ教育の目的はそれぞれの発達段階にある子供を援助し、子供自身が自らを成長・発達させる力を持っており、大人は子供の成長要求をくみ取り援助をしていくとされています。

プロフィール



株式会社につけんバンビーノ
代表取締役レスリー安紀子

独身時代に語学を学びに渡米、大学付属語学学校卒業後、AMI国際モンテッソーリ教育3～6歳を学びに渡英。帰国後世界で伝統あるDr.モンタナー口師から乳児コース0～3歳を学びました。結婚後2人の息子にも恵まれ、日本、香港、アメリカと生活をし、現在白金でモンテッソーリ教室を開催。いろいろな場所で講演会をしながら親と子供両方のアプローチで「子供が変わる」心のケアが絶大な人気！

「私たちは探索を止めては行けない。長い探索の終わりに、探索を始めた場所に再びたどり着き、そこがどこであるのかを初めて知るのだから。」T.S.エリオット

“we shall not cease from exploration
And at the end of all our exploring
Will be to arrive where we started
And know the place for the first time.”

